

YELL エール 第20号

那須教育事務所ふれあい学習課
〒324-0056 栃木県大田原市中央 1-9-9
Tel:0287(23)2177 FAX:0287(23)2193
Mail:nasu-kyouiku@pref.tochigi.lg.jp

V o l . 2 0 平成24年10月

陶芸サークルと小学校のコラボ授業

街路樹も色づき、日増しに秋も深まってまいりました。一日の寒暖差が大きく、体調など崩されていませんか。

さて、今号は那須塩原市南公民館陶芸サークル「南陶友会」と南小学校の連携事業について紹介します。

この事業は、南公民館が学社連携融合事業として実施しているもので、平成7年3月に南小に隣接する南公民館内にわんぱく館（陶芸館）が設立されたことを機に始まりました。初めは、地元の指導者を活用して、南小の児童に陶芸教室を実施していました。しかし、指導者が高齢化したため、今では公民館の陶芸講座の修了生で作っている南陶友会のメンバーが指導に当たっています。

今年も、6月にこの陶芸教室が実施され、5年生が図画工作の時間に、マグカップ作りに挑戦しました。子供たちは、南陶友会の指導を受けながら、マグカップの成形をし、自分で考えたデザインを施します。その後、素焼き・釉薬掛け・本焼きなどの工程は南陶友会で行い、完成品が子供たちの手に届きます。そして、完成したものが公民館まつりに展示されます。



南陶友会の方は、「子供たちの感受性に驚かされ、かえって子供たちから教えてもら

ことがある。」「教えることは自分たちも学ばなければならない。」と話ししてくれました。南陶友会の会則には、「ある程度技量に達した者は、会員にその技量と知識を教授することはもちろん、求めに応じて小学生などの陶芸教室にその労力を提供すること」とあり、地域のために自分たちの力を発揮したいと考えています。

5学年主任の伊藤教諭は「子供たちは目を輝かせ、楽しく喜んで活動している。外部の方が講師をされると新鮮で、話などもよく聞いている。学校ではできない体験を近くの施設でできることは、本当に有り難い。これからも続けていきたい活動です。」と話ししてくれました。

学校は、専門的な技術を児童に提供してもらえるだけでなく、地域の方に関わってもらうことで、学校と地域のつながりを強めることができる。

南陶友会は、子供たちに教えることにより、子供たちから活力をもらい、自分たちの学びの意欲を高めることができる。

公民館は、子供たちの作品を展示することで、家族が公民館に足を運ぶきっかけを作ることができる。

一石何鳥にもなり得る地域とのコラボ授業。

地域の施設、地域の人材…地域をもう一度見直して、授業を組み立ててみませんか。



H24 ステップアップ研修のお知らせ

那須地区社会教育主事有資格者ステップアップ研修を右記の内容で行います。今年度も、地域教育コーディネーター養成研修を兼ねており、事例発表や演習を通して、地域と学校の連携について考えます。地区公民館の方々も参加を予定しておりますので、奮って御参加ください。

日時：平成24年11月29日（木）14:00～
場所：カシマウェディングリゾート

事例発表：「地域と作る学校行事」

発表者：日光市落合公民館 館長 近藤 好 氏
日光市立落合中学校 教頭 堀 加津雄氏
教諭 村上 徳史氏